

# 宮古エフエム放送株式会社

## 第 13 回 番組審議会議事録

1. 開催日時 平成 27 年 8 月 26 日(水) 午後 6 時

2. 開催場所 宮古市栄町 3 番 35 号キャトル 5 階

3. 委員の出席 委員総数 :5 名

出席委員数 :4 名

◎出席委員 (敬称略)

駒井 剛機 (委員長)

村田 美穂 (副委員長)

伊藤 孝雄

白木 禮子

◎欠席委員 (敬称略)

山崎 セツ

会社事務局側出席者 (3 名)

坂本 和 (取締役放送局長)

菊池 幸吉 (取締役)

他事務局 1 名

4. 議題

毎週土曜日 17:30～ 自主制作番組 宮古の音楽家小野寺智子さんによる「SATUDAY BAYTOWN MUSIC」8/15(土)放送分について 30 分程度聴いていただき、意見、質問、感想等を受けた。

5. 審議の内容

【感想】

番組の中で曲名の紹介がなかったので曲名を紹介した方が良いと感じました。

## 【感想】

企画について、土曜日の夜に、落ち着いて聴ける音楽番組の発信が地元宮古からあるというのはうれしいし、誇りでもあります。ベルギー出身のジャズ・ハーモニカ奏者のトゥーツ・シールマンスは、創始者にしてその道の第一人とのことで、90歳を超えても昨年まで現役であったと聞きます。このような方の曲を聴く機会を得られたというのは良かったと思います。

トゥーツ・シールマンスは、モントルー・ジャズ・フェスティバルのステージに何度も出演している中で、宮古出身の本田竹広さんとも共演しているとのことであり、宮古人としてとてもうれしく思います。

大人が、素敵なお曲を聴きながらリラックスできる自分の時間を持つ内容であると感じました。

ジャズに馴染みのない方も楽しめるように、特徴的な曲が上手く選曲されていたと思います。ただ、トゥーツ・シールマンスの紹介がなかったのは、最初の回でしているためでしょうか。今回がシリーズの途中でも紹介があった方がもっと良かったと思います。

また、最初か最後のところに、曲の感想や天気・近況など何でもいいので、ほんの少しパーソナリティの語り部分があると、番組やパーソナリティに対し、ますます視聴者の親近感が生まれるのではないのでしょうか。

今後とも、市民が楽しめるような選曲をお願いしたい。

## 【感想】

伊藤委員が話したような内容が番組の中にあると、あまり得意ではないジャンルの曲でも興味を持ってもらえると思います。

## 【感想】

皆さんがお話されたように、曲の紹介など入れ、これからも夕方の時間帯にあった曲のセレクトをしていただきたいと思います。

## 6. 審議機関の答申又は改善意見に対して取った措置及びその年月日

今後の番組制作において、30分という時間の中にコンパクトながらも紹介を織り交ぜながら進行させることを指示する旨即答。

7. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合の公表内容等

公表方法 : 本社事務室に備置き  
          : 自社ホームページに掲載

公表内容 : 議事録を公表

公表年月日 : 平成 27 年 9 月 10 日